農業委員会委員
新たに10人を推せん

去る11月16日に任期が満了したのに伴って行われた農業委員の改選で、すでに30人の新委員が無投票で決っていますが、このたび新らたに10人の委員が推せんされました。

学職経験者として市議会の推せんでは、野村進（70）＝白木谷、沢村武一（78）＝十市、橋本直治（68）＝久枝、松岡幸寿（64）＝稲生、西山道雄（47）＝篠原、また農協及び農業共済組合の推せんでは、井上徳三（55）＝十市、川久保真一（59）＝片山、山本昇（54）＝東崎、中橋久米雄（58）＝稲生、田村英実（65）＝成合、です。

人権意識を広く呼びかけ
12月4日―10日『人権週間』

十二月四日から十日までの一週間は人権週間です。

今から二十九年前の一九四八年十二月十日第三回国連総会において、世界人権宣言が採用され、これを記念して毎年十二月十日を「人権デー」と定め、世界の国々が人権擁護活動を推進するための各種行事を実施しています。

我が国でもこれを受けて、毎年十二月十日を最終日とする一週間を「人権週間」として、広く国民に人権意識を呼びかけています。

今年の人権週間における強調事項は、「人権の共存―明るい近隣関係を築こう」、「部落差別の解消」及び「婦人の地位向上」です。

▽人権の共存―明るい近隣関係を築こう

最近においても、社会の各分野で自己の権利のみを主張して、他人の人権を顧みないという風潮が見受けられ、日常生活の中にもこれが起因する人権問題が多発している現状です。そこで、お互の人権を尊重しあう人権共存の精神を、最も身近な地域社会である近隣関係における日常生活の中から実現を図るよう呼びかけるものです。

▽「部落差別の解消」

同和対策事業特別措置法が施行されてすでに八年を経過したにもかかわらず、部落差別による人権侵害が跡を絶たない現状にあります。こうした、いまなお潜在する差別観念を早急に解消しようというものです。

▽「婦人の地位向上」

本年一月二十七日婦人問題企画本部において「国内行動計画」が決定されたことに伴い、婦人の地位向上のため男女平等の理念の一層の普及高揚を図ろうとするものです。

【高知地方法務局【高知人権擁護委員協議会】

年末の荷物は早めに送りましょう

例年のことですが、年末にはお正月の贈りものなどがふえてきます。

国鉄では、これらの荷物を確実に、より早くお届けするために荷物車をふやしたり、臨時に人を雇って整理するなどのいろいろの対策をたてています。それでも、みなさんの荷物が一度に集まるとどうしてもさばききれなくなることがあります。

年末の荷物は早めに、遅くとも十二月十五日ごろまでに送るようにしてください。

▽鉄道で送れる小荷物は、一個の重さが三十キログラム、大きさは縦、横、高さの合計が二メートルまでです。そのほか、危険品や他の荷物を汚損するおそれがあるもの、荷造りが不完全なものは送れません。

▽キップは乗車する日の七日前から発売していますので、早めに買って荷物だけ先に送るようにしてください。

▽荷造りは、しっかりした箱を使い、じょうぶなヒモでしっかり結びつけてください。

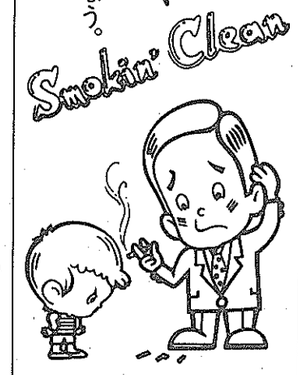
▽荷札は二枚以上つけ、はっきりと書いてください。

▽荷札のほかに、荷物の表面に正確な届け先、電話番号などを書いてください。

▽荷物を駅留めにするときは、着駅名を必ず書いてください。

【国鉄後免駅】

みんなの街です。美しく
吸いがらの投げ捨てはやめましょう。



吸わない人への思いやり
大切なエチケットです。

12月は
固定資産税（3期分）
国保税（4期分）
の納付月です

ミニ広報 ⑧再凍結はできない。味が台なしになる。

同和教育シリーズ ⑭

部落解放への道標（みちしるべ）

解放への歩み
(二)自由と民権をもとめて

明治十年頃、土佐の板垣退助などを中心にして自由民権の運動が全国におこりました。そのなかで、自由と権利をもとめる運動と身分差別をなくする運動がむすびついて、部落の人々の心に深くくいこんでいきました。なかでも、中江兆民やその教えを受けた前田三遊らは部落問題を深く考え、部落の人々が人間であることに目覚め、人権をとりもどすことの大切さをといたので大きな影響を与え、部落のなかからもこの運動に参加する者が出てきました。

しかし、地区外の人々のなかには部落に対する誤まった偏見から部落を攻撃したりする者もいました。なかでも、群馬県の世良田村襲撃事件にみられるように地区外の人々が部落を襲い民家を焼打ちしたり、数十名の人々を殺傷するなど、各地で部落に対する排撃が行われました。また、明治二十二年には広島控訴院で、夫が妻に部落出身であることをかくして結婚したのはいけないとして、妻の離婚が認められる差別裁判が行われました。

このようなことにも負けず、部落の人々は自由民権運動を背景にしながら、九州では福岡の部落を中心に「解放令の具体化のために地区住民が団結しなければいけない。」との呼びかけをして、九州平民会（明治二十二年）を結成し、解放への活動を始めました。

また岡山県においても、三好伊平らによって「備作平民会」（明治三十五年）が生まれ、部落のなかから自主的な解放運動がおこりました。そのあくる年には、大阪において全国的な部落改善運動を行うことを目的とする「大日本同和主義の運動に」（明治三十六年）が つくられ、高知県からも多数参加しました。この運動は全国的な解放運動の先駆けとなりましたが、融和主義の運動にとどまり、大衆的な部落解放運動として発展することはできませんでした。

一方、政府はこれら部落の人たちの自主的な自覚運動に着目し、「同情融和」の政策を強く打ち出し、大正三年に半官半民の「帝国公道会」をつくりました。

高知県においても知事を会長とする「高知県公道会」がつくられましたが、かけ声だけの運動に終わり、部落の社会的低位性を高めることはできませんでした。

そして、自由民権運動の芽も日露戦争以後軍国主義の強化、中央集権的な政治体制の強まりなどのなかでつみとられ、言論、結社などの自由も次第に狭まめられ、また厳しく取り締まられるようになるとともに、解放運動の胎動も消えていきました。

しかし、やがて大正の時代になると、人権に目覚めるような社会の動きのなかで、部落の人々を解放しようとする動きが現われてきました。

年金　付加年金に加入しましょう

老後により多くの年金を受ける方法をご存知ですか。それは国民年金の付加年金に加入することです。

保険料は、月額四百円と今までより多くかけなければなりませんが、うける年金もその分だけ多くなります。付加保険料を二十五年間納めますと、年額六万円の年金額が上積みされることになります。

この上積みされる年金額は、付加保険料を納めた期間に応じて計算されますので、早く加入し、長く納めるほど年金額は多く有利となります。

〝あなたも早く付加保険料をかけ始めましょう〟加入の手続きは、市民課年金係へ「国民年金付加保険料納付申出書」を提出するだけの簡単なものです。

くわしいことについては係まで。

【市民課年金係】

祝金　長寿祝金の受給者は十二月二十四日までに申請を

長寿祝金が受けられる人には、本人あてに通知してありますが次の方は十二月二十四日までに申請の手続きをしてください。三千円が支給されます。申請には認め印が必要です。なお、代理の方でも申請できます。

（上倉地区）池益枝、矢橋操、武内行長、岩崎崎衛、京馬宗明、岡崎幸広、岩原啓、西原東三郎（厩岩地区）浜田芳馬（久礼田地区）古谷作、松木茂、藤川春於、坂本虎衛、美崎長太郎（岡豊地区）狸添直尾、中沢早苗、狸添亀尾、橋村稔、土居萩、土居光江（国分地区）公文作益、山本長恵、岩原庫次、竹村島喜（長岡地区）猪野竹蟲、岡本繁太郎、南ハマエ、平石為正、比江森益猪、猪野斗重、片岡鹿蔵、吉本姫雄、永吉春於、末光幸子、竹村安喜猪、山中米恵、猪野八重治（天篠地区）池田嘉子、山中平兵衛、池本豊亀、岡本茂（岩村地区）中倉鶴尾、坂本義臣、田所亀井、森春恵（日章地区）北村長吉（前浜地区）岩下住愛、浜田敬吉、大原政喜（三和地区）永吉袈裟太郎、清水易嘉、中田遊亀、沢本友吉、松本遊亀治（稲生地区）山岡丑尾、久家美芳（十市地区）沢村秀尾

詳しいことは担当係まで、お気軽におたずねください。

【市民課給付係】

ミニ広報 ⑨おいしく食べられるのは1カ月以内。それ以上になると味が落ちる。